

環びわ湖大学・地域コンソーシアム【大学地域連携課題解決支援事業 2015】
活動提案の採択結果について

環びわ湖大学・地域コンソーシアムでは、滋賀県内に立地する大学の持つ多様な資源や力を地域へ還元するとともに、地域課題の解決に貢献すること、およびその取り組みを通して、滋賀の魅力に出会い、交流を深めることにより、滋賀の各地域に想いを持つ若者世代を増やすことを目指して、2012年度より活動支援事業を行っています。

本年度は、昨年度に引き続き、地域から提案のあった課題・テーマに大学と地域が協働で取り組むタイプ「地域課題対応型」（活動提案 A）に加え、大学の教職員や学生が自主的に地域の中で取り組む活動で、地域の課題解決に貢献する取り組みとして「自主活動型」（活動提案 B）の二つの枠を設け、活動提案を募集しました。

その結果、活動提案 A に 10 件、活動提案 B に 7 件、合計 17 件の応募がありました。活動募集の前に各大学へのシーズ調査を行ったことや活動提案 A の予算枠を増やしたことで、応募大学の拡大や取り組みテーマ、方法、内容の広がりが見られました。

申請のあった全ての活動提案を「必然性」「具体性」「地域性」「適切性」「発展性」の 5 つの視点から評価し、厳正な審査を行った結果、別掲の 17 件（応募があった活動提案すべて）を支援対象として選定しました。限られた予算を有効に活用するため、本事業の趣旨を十分に踏まえた提案であるか、活動の地域への広がりかどうか、予算の使い方はどうか、継続的事業の場合には課題を踏まえた進展度かどうか等について、より深い審議、評価を行い、採択額を決定しました。

採択された皆さんには、それぞれの大学や地域の特色を活かして、創意工夫ある活動を展開していただき、大学と地域との連携活動の様々な可能性を広げていただけることを、また本事業の発信力を高めていただけることを期待しています。

平成 27 年 6 月 19 日

環びわ湖大学・地域コンソーシアム
大学地域連携事業委員会

■大学地域連携課題解決支援事業2015・採択提案一覧

番号	提案区分	提案者	自治体担当者	大学担当者	取組テーマ	採択額
1	A	草津市教育委員会 文化財保護課 課長 谷口智樹	草津市教育委員会 文化財保護課 参事 藤居朗	立命館大学理工学部 建築都市デザイン学科 教授 及川清昭 講師 青柳憲昌	市内に残る歴史的建造物について、今後の保護対策や活用のための資料を得ることを目的に実態調査をおこなう	100,000
2	A	草津市農業協同組合 代表 村田 勘一 担当:農産部次長 青木良輔	草津市環境経済部 農林水産課 特産振興グループ 主任 湯浅圭太	立命館大学共通教育推進機構講師 宮下聖史、 サービスマネージングセンター主事 高橋あゆみ	学生が日常生活の中で特に見かける事が少ない琵琶湖側の農業従事者との交流事業	100,000
3	A	滋賀文教短期大学国文学科 戸塚ゼミ 准教授 戸塚麻子	長浜市総合政策部 総合政策課 主事 山脇千渚	滋賀文教短期大学 国文学科 准教授 戸塚麻子	長浜市北部地域における地域資源の再発見と魅力発信	150,000
4	A	立命館大学経済学部 金井ゼミ (国内調査実習甲賀班) 客員教授 金井萬造	甲賀市教育委員会歴史文化財課参事 長峰透、 甲賀市産業経済部観光企画推進室主事 小嶋毅、 甲賀市観光協会事務局長 横川正巳	立命館大学経済学部 客員教授 金井萬造	忍者を核とした地域資源と魅力の発掘	100,000
5	A	滋賀県立大学 助教 永井拓生	甲賀市産業経済部 林業振興課 課長 山本泰彦	滋賀県立大学環境科学部環境建築デザイン学科 助教 永井拓生、 環境政策・計画学科准教授 村上一真、 教授 高橋卓也	持続可能な林業振興と健全な森林整備	100,000
6	A	大津市 市長 越直美 担当:産業観光部農林水産課主事 今井幹太	大津市産業観光部 農林水産課 主事 今井幹太	龍谷大学農学部 資源生物化学科 教授 佐藤茂	大津の特色を生かした地産地消推進モデルの構築	150,000
7	A	東近江市 市長 小椋正清 担当:市民環境部交通政策課課長補佐 石橋幸昭	東近江市企画部 企画課 主事 谷 佑一郎	びわこ学院大学短期大学部ライフデザイン学科 谷口浩志	「ちょこっとバス」の利用率向上に向けた調査・研究と市民への利用促進PR	150,000
8	A	東近江市 市長 小椋正清 担当:産業振興部農業水産課 藤井盛浩	東近江市企画部 企画課 主事 谷 佑一郎	龍谷大学農学部 資源生物科学科 教授 大門弘幸	休耕田の有効活用のための園芸作物・畑作物栽培の可能性の検討	150,000
9	A	彦根市 市長 大久保貴 担当:市民環境部生活環境課主任 藤原康博	彦根市役所市民環境部 生活環境課主任 藤原康博	滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 教授 高橋卓也	市民を交えた彦根市独自の環境マネジメントシステム(EMS)の構築	100,000
10	A	サークルワークス 代表 松井敬樹	大津市産業観光部 観光振興課 徳永幸代	龍谷大学社会学部 コミュニティマネジメント学科 李 相哲	びわ湖大津の魅力発信！ステキな動画製作事業	100,000
11	B	滋賀大学教育学部 岳野研究室 教授 岳野公人		滋賀大学学術国際課 研究支援係 副課長 安田豊	琵琶湖の流木を利用した食農育教材の開発	80,000
12	B	滋賀大学教育学部 准教授 石川俊之		滋賀大学学術国際課 研究支援係 副課長 安田豊	科学的知見と漁業者のローカル知の融合を目指した琵琶湖実習科目の展開	100,000
13	B	立命館大学 サービスマネージングセンター センター長 坂田謙司 担当:主事 高橋あゆみ	高島市企画調整課 主監 青谷守 高島市社会福祉協議会 事務局長 井岡仁志	立命館大学共通教育推進機構講師 宮下聖史、 サービスマネージングセンター主事 高橋あゆみ	高島市マキノ地域における集落活性化事業	100,000
14	B	滋賀短期大学 ビジネスコミュニケーション学科 学科長 小山内幸治 担当:准教授 江見和明 特任教授 清水たま子		滋賀短期大学総務課課長 補佐 中村治重	「カミッシュ」づくりと啓蒙活動	70,000
15	B	龍谷大学政策学部『政策実践・探究演習』 守山プロジェクト班 教授 只友景士		龍谷大学政策学部 教務課員 神野華奈子	龍谷大学政策学部『政策実践・探究演習』 守山プロジェクト:話し合いがまちを変える！ 守山市市民参加と協働による骨太の地域づくり 参画プログラム	70,000
16	B	Entrance to Science 代表 原田大輔 (長浜バイオ大学バイオサイエンス学部 コンピュータバイオサイエンス学科2年生) 担当:副代表 木村葉菜		長浜バイオ大学学生教育推進機構 学習・就業力支援担当課長 杜下好恵	科学 (Science) を通じた地域交流	100,000
17	B	CELL部 部長 大畑創平 担当:小島達也		長浜バイオ大学学生教育推進機構 学生担当課長 今村俊之	身近な科学のおもしろさを体験させる	80,000